

公告第 2 5 8 3 号

2 0 2 1 年度事業報告について、公告いたします。

2022 年 9 月 5 日

N X グループ健康保険組合
理事長 宮脇 一郎



2021年度事業報告

NXグループ健康保険組合

2021年度事業報告(目次)

1. 事業概況

(1)一般概要

(2)収支状況

(3)保健事業

2. 事業主・事業所・被保険者等の状況

3. 保険給付の概要

4. 財産の移動状況

1. 事業概況

(1) 一般概要

2021年度は、『加入者の健康の保持増進につながる積極的な支援とサービスの提供』、『加入者の安心と信頼につながる公正で適正な事業運営』、『事業主との積極的連携による、各種取組みの効率化と成果向上』、『日通健保における組織強化と人材育成』を基本方針に掲げ、具体的には以下の重点施策に取り組んだ。

1. 保健事業

最重要課題 『生活習慣病対策』の実効性向上 / 2大テーマ「肥満対策」「喫煙対策」

		2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
肥満	目標		44.0%	43.4%	42.4%	41.4%	40.4%
	実績	45.4%	46.0%	47.0%	44.3%		
喫煙	目標		38.5%	37.5%	36.5%	35.5%	34.5%
	実績	39.5%	37.5%	36.2%	35.2%		

疾病予防および健康の保持増進に資する施策

NO	重点取組項目	主な実施事項
1	特定保健指導100%実施に向けた環境整備	保健指導員研修会開催、外部委託の活用
2	各ステージに応じた肥満対策の実施、充実	健康道場実施、生活習慣病レポート配布
3	事業主と連携した実効ある喫煙対策の実施、推進	禁煙プログラム、ノンスモ禁煙サポート実施
4	重症者対策、重症者予防対策の拡充	血圧・血糖、腎機能ハイリスク者への受診勧奨
5	健康意識の醸成・向上のための諸施策の推進	ホームページ・KENPO便り・健康ナビの活用、ポスター告知
6	各種補助事業の見直しと整理	肝炎検査費用補助の実施
7	被扶養者への支援・サービスの強化	特定保健指導にRIZAPプログラム導入
8	データ分析力および情報発信力の強化	Web版の健康情報ポータルサイト公開準備

2. 適用・給付事業

加入者の安心と信頼につながる公正で適正な事業運営

NO	重点取組項目	主な実施事項
1	公平・公正・迅速な資格審査と保険給付の継続実施 ・加入者の利便の向上と法令等に則った適正な処理	各種届出の処理ルール、リードタイムの明確化
2	医療費適正化に向けた取組みの強化 ・コンプライアンスの推進と財政の健全化	レセプト点検件数・内容の増強
3	ＩＣＴ化への的確な対応 ・国の施策への対応と事業主への協力依頼	法令の改正等をふまえたシステム改修と業務運営
4	加入者サービスの向上 ・加入者へのわかりやすい正確な情報の提供	ホームページの充実、タイムリーな情報提供

3. 組織運営等

事業主との積極的連携による各種取組の効率化と成果向上

NO	重点取組項目	主な実施事項
1	事業主の施策と連携、協働した諸施策の推進	保健指導員研修会開催、定例会の継続
2	「健康経営」推進に向けた職場環境整備への提言強化 ・事業主との距離を縮め、認識を共有する諸施策の展開	諸施策の情報共有の強化、迅速化
3	グループ経営体制変更への適切な対応	適用事業所編入・統廃合、名称変更への対応

NXグループ健保における組織強化と人材育成

NO	重点取組項目	主な実施事項
1	個の成長と組織の活性化に資する諸施策の推進	研修への派遣、ジョブローテーションの実施
2	ホスピタリティあふれる組織の構築に向けた教育と意識改革の実現	電話対応の品質向上
3	デジタル化および事務所移転への積極的かつ適切な対応	ペーパーレスの推進、フリーアドレスの導入

(2)収支状況

2021 年度の一般勘定の収支状況は、収入総額 308 億 77 百万円、支出総額 297 億 50 百万円、差引残額 11 億 27 百万円となり、繰越繰入金や助成金などを除いた経常収支では、▲11 億 91 百万円の赤字決算となった。

介護勘定の収支状況は、収入総額 36 億 81 百万円、支出総額 36 億 18 百万円、差引残額 63 百万円となった。

一般勘定の保険料収入は、総額 280 億 49 百万円で、一人当たりの額は 507,402 円と対前年 1.9%増加している。これは、被保険者数が対前年▲730 人減少したものの、標準報酬月額が 346,362 円と対前年 818 円増加したこと、また、標準賞与額が 52,723 百万円(前年 48,235 百万円)、一人当たり 954 千円(前年度 861 千円)と増加したこと等による。

保険給付費は、家族療養費、高額療養費、傷病手当金等の大幅な増加により、総額 147 億 68 百万円(保険料に占める割合 52.7%)と、前年度の 140 億 01 百万円(保険料に占める割合 50.2%)より 7 億 67 百万円の増加となった。被保険者一人当たり年間では、267,156 円で、前年度の 249,982 円に比べ 17,174 円の増となっている。

高齢者医療制度への納付金・支援金は、131 億 95 百万円(保険料に占める割合 47%)と、前年度の 119 億 45 百万円(保険料に占める割合 42.8%)より、12 億 50 百万円(対前年 10.5%の大幅増となった。

保健事業費は、検診等の補助について、コロナ禍による受診控えの影響が大きかった前年より増加したが、休業中の直営保養所にかかる費用減もあり、対前年微増の 9 億 37 百万円(対前年 1.8%)となった。

介護勘定については、介護納付金は対前年 95 百万円増加したものの、介護保険収入の増加と前年度繰越金により、準備金を取り崩すことなく収支差引 63 百万円の決算となった。

【参考資料】

2021年度 収入支出決算概要(対前年実績)

(単位:千円)

一般勘定					
	科目	2021年度 決算	2020年度 決算	増減	概要
収入	保険料	28,048,697	27,880,146	168,551	被保険者数は減少(▲730人/月)したものの、標準報酬月額及び標準賞与額の増等により増加。
	調整保険料	349,344	355,678	▲ 6,335	上記保険料と同様。
	繰越繰入金	1,670,000	1,292,000	378,000	繰越金について予算計上通り、前年収支残の一部より繰越した。
	財政調整事業 交付金	444,366	521,533	▲ 77,167	健保連からの高額療養費助成。健保連の算出及び通知による。
	その他	364,308	217,782	146,526	「高齢者医療支援金等負担金助成事業費」の増(169,164)、給付求償金減(▲9,484)・拠出金還付減(▲10,526)による。
	収入合計	30,876,715	30,267,139	609,576	
支出	事務所費	391,995	343,708	48,288	職員増(26,453)、移転に伴う各種費用等(21,186)による。
	保険給付費	14,768,106	14,001,216	766,890	被保険者本人の療養給付費は減少(薬剤支給含め▲126,009)したが、家族療養費が増加(薬剤支給含め433,059)した他、傷病手当金(55,011)、高額療養費(370,113)が増加した。
	納付金計	13,194,991	11,944,760	1,250,231	予算額通り計上。前期高齢者納付金(1,186,787)後期高齢者支援金(51,108)等、高齢者に関する納付金が大幅増となった。
	保健事業費	937,224	920,614	16,611	検診等は前年(コロナ禍影響初年)対比で増加(32,215)。熱海保養所の休業継続による費用減(▲15,422)。
	営繕費	95,565	5,849	89,716	移転に伴う什器(固定資産計上分)費用、健保基幹システムの代替費用計上による。
	その他	362,322	371,295	▲ 8,973	財政調整事業拠出金(健保連への調整保険料納付)減(▲6,506)、等。
	支出合計	29,750,203	27,587,442	2,162,761	
	収支差引	1,126,512	2,679,697	▲ 1,553,185	

【参考資料】

2021年度 収入支出決算概要(対前年実績)

(単位:千円)

介護勘定					
	科目	2021年度 決算	2020年度 決算	増減	概要
収入	介護保険収入	3,630,802	3,590,057	40,745	第2号被保険者数は減少(▲257人/月)したが、平均標準報酬月額増(496円/月)及び標準賞与額増(295,000)により増加した。
	繰越金 繰入金、他	50,023	97	49,926	繰越金(50,000)について、予算計上通り、前年収支残の一部より繰越した。
	収入合計	3,680,825	3,590,154	90,671	
支出	介護納付金	3,617,633	3,522,963	94,670	厚生労働省からの指示による納付額。65歳以上の被保険者数の増、高齢化に伴う要介護(要支援)者認定者数の増によるところが大きい。
	予備費、他	452	113	339	
	支出合計	3,618,085	3,523,076	95,009	
	収支差引	62,740	67,078	▲ 4,338	

(単位:特記除き百万円)



保険料収入に占める保険給付費、納付金等の割合を前年度と比較すると、
下段の表の通りとなっている。

(単位：％)

区 分		増 減 率		
		2021年度	2020年度	増減
A	保険料収入に占める保険給付費の割合	52.7	50.2	2.5
B	保険料収入に占める高齢者医療制度への納付金・支援金等の割合	47.0	42.8	4.2
A + B	合計（保険料収入に占める保険給付費額＋納付金等の割合）	99.7	93.1	6.6

過去 10 年間の納付金推移

単位：千円

	前期高齢者納付金		後期高齢者支援金		その他納付金		合計	
2012年度	5,872,836	21.3%	5,594,356	20.3%	1,163,498	4.2%	12,630,690	45.9%
2013年度	6,672,027	24.7%	5,580,954	20.7%	1,148,064	4.3%	13,401,045	49.7%
2014年度	6,669,074	24.4%	5,726,695	21.0%	1,030,614	3.8%	13,426,383	49.1%
2015年度	5,812,500	20.9%	5,677,359	20.4%	582,033	2.1%	12,071,892	43.5%
2016年度	6,310,211	22.8%	5,531,631	20.0%	366,949	1.3%	12,208,791	44.2%
2017年度	7,003,167	25.2%	5,469,057	19.7%	326,887	1.2%	12,799,111	46.1%
2018年度	5,384,600	19.2%	5,569,922	19.9%	47,735	0.2%	11,002,257	39.2%
2019年度	5,518,253	19.5%	6,043,833	21.4%	14,115	0.0%	11,576,201	41.0%
2020年度	5,784,546	20.7%	6,158,438	22.1%	1,776	0.0%	11,944,760	42.8%
2021年度	6,971,333	24.9%	6,209,546	22.1%	14,112	0.1%	13,194,991	47.0%

注1) その他納付金は、病床転換支援金・日雇拠出金・退職者給付拠出金の合計

注2) %表示は、保険料収入に占める割合

(3) 保健事業

2021年度においては、2020年度に続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、特定健康診査、特定保健指導を中心に保健事業の運営に厳しい状況が続いた。

特定健康診査等法定健診および法定外健診(検診)の受診率は前年比マイナスとなっているが、人間ドックの受診率はプラスになり、定期健診の代用としての受診者が増加した。今年度から実施した肝炎ウィルス検査は受診率40.4%となり、厚労省が要請する職域接種での受診という観点からは一定の結果が出ている。生活習慣病予防対策二大テーマ(肥満対策・喫煙対策)の有所見率は前年比マイナスとなり、禁煙キャンペーンやウォークラリーなど、ヘルスリテラシー向上にむけた施策が有所見率低減に一定の役割を果たしたと思われる。各施策・事業実績は以下項目A～Eの記載の通り。

A. 疾病予防対策事業(各種健診・検診)の実施状況(被保険者)

健診(検診)等				費用補助額	受診(費用補助)対象年齢	対象者(人)	受診者(人)	受診率(%)	対前同増減
①大腸がん検診	便潜血検査	定期健診	拡充項目	全額	40歳以上	40,096	29,756	74.2%	▲10.2P
②胃がん検診	バリウム検査	定期健診	法定外健診	2,000円(上限)	40歳以上	40,096	3,827	9.5%	▲1.3P
③胃がんリスク検診	ピロリ菌抗体検査	定期健診	拡充項目	全額	40歳	1,128	946	83.9%	▲9P
④肝炎検査	B型・C型肝炎検査	定期健診	法定外健診	3,000円(上限)	全年齢	55,436	22,373	40.4%	今年度実施
⑤乳がん検診	X線・超音波検査	定期健診・人間ドック・婦人科検診	法定外健診	6,000円(上限)	30歳以上	7,792	1,643	21.1%	▲2.8P
⑥子宮頸がん検診	細胞診検査	定期健診・人間ドック・婦人科検診	法定外健診	4,000円(上限)	20歳以上	10,018	1,255	12.5%	▲1.5P
⑦人間ドック	健保連1日ドック	人間ドック	法定外健診	7割	35/38/41/44/47/50/53/56/59/62/65歳	15,156	6,725	44.4%	8.3P
⑧脳検査	MRI・MRA検査	人間ドック	法定外健診	20,000円(上限)	同上	15,156	4,092	27.0%	5.5P
⑨インフルエンザ予防接種				2,000円(上限)	全年齢	55,436	28,316	51.1%	▲9.1P

※対象者数:「202103年年齢別人員構成表に基づく」

* 生活習慣病予防対策二大テーマ(肥満対策・喫煙対策)

	対象	有所見者(人)	対象者数(人)	有所見率(%)	対前同増減
肥満	被保険者	23,239	52,435	44.3%	▲2.7P
喫煙	被保険者	18,396	52,265	35.2%	▲1.0P

※2022年6月15日健診データ(ヘルスデータバンク抽出/全年齢)に基づく

※喫煙対象者は問診未回答者を除く

※肥満算出基準: BMI25 以上、または腹囲 85cm(男性)・90cm(女性)以上

B. 生活習慣病予防対策事業の実施状況

①特定健康診査実施率

対象	実施者(人)	対象者数(人)	実施率(%)	対前同増減
被保険者	36,417	38,709	94.1%	▲3.2P
被扶養者	5,836	14,030	41.6%	1.8P
合計	42,253	52,739	80.1%	▲1.9P

※(被保険者/受診者)2022年6月15日健診データ(ヘルスデータバンク抽出/40歳以上)に基づく

※(被扶養者/受診者)2022年6月13日健診データ(共同情報抽出/被扶養者強制)に基づく

②特定保健指導実施率

対象	実施者(人)	対象者数(人)	実施率(%)	対前同増減
被保険者	6,548	9,014	72.6%	▲0.9P
被扶養者	8	572	1.0%	▲11P
合計	6,556	9,586	68.4%	▲2.4P

※(被保険者/実施者)2022年6月15日現在「特保進捗管理表」に基づく

※(被扶養者/実施者)2022年6月15日現在「RIZAP・フィッツプラス」回答に基づく

C. (高度)肥満・喫煙対策、重症化予防対策事業の実施状況

①(高度)肥満対策・・・「健康道場」をコロナ禍にあわせてオンライン形式に変更し実施

対象者	参加者(人)	実施期間	効果検証
BMI45以上	5	3ヵ月	体重増減・運動/食事習慣改善など

※検証中

初回および終了時にオンラインにて産業医・管理栄養士・理学療法士による講義
3ヵ月間、管理栄養士が参加者ごとに食事習慣・生活習慣の改善をアドバイス

②喫煙対策・・・禁煙キャンペーン実施、新プログラム導入、禁煙セミナーの開催

- ・禁煙キャンペーン: 年2回開催(通院型/オンライン型禁煙プログラムの推進)
- ・ノンスモ禁煙サポートプログラム: 3日間の禁煙体験の導入(定員 100 名)
- ・セミナー開催: 喫煙者向けセミナー、保健指導員向けセミナーを実施

実施時期	プログラム名	参加者(人)	達成者(人)	達成率(%)
第1回 (6～7月)	通院型	22	4	18.2%
	オンライン型	52	32	61.5%
第2回 (10～11月)	通院型	16	継続中	
	オンライン型	32		

※禁煙キャンペーン参加者数 2021年度計: 122名(対前同+63名)

第1回(2月)	ノンスモ禁煙 サポートプログラム (100名定員)	100	継続中	
---------	---------------------------------	-----	-----	--

③重症化予防策

- ・血圧、血糖、腎機能の検査結果がハイリスクで、未受診(未治療)の方へ受診勧奨を行う。

	血圧・血糖	腎機能	合計
対象者(人)	559	1,027	1,586

D. 広報・健康情報の提供、健康増進・教育事業の実施状況

①「KENPOだより」の発行

- ・冊子版を年3回、号外を1回発行し、予算・決算関係、健康情報、健診案内等を加入者へ提供

②「みんなの健康ナビ」の実施

- ・ICTを活用した各種健康情報（健診結果・医療費等）の提供、並びにウォークラリー等の健康づくり支援システム。ナビ登録者数：12,535 人（2022 年 3 月末）

・みんなの健康ナビを利用した「ウォークラリー」の実施（年2回）

	時期	参加者数	達成者数	参加者増減	達成者増減	達成率
第1回	2019年10月	1,484	532			36%
第2回	2020年3月	1,618	845	134	313	52%
第3回	2020年10月	1,827	1,125	209	280	62%
第4回	2021年2月	1,831	1,148	4	23	63%
第5回	2021年6月	2,957	2,012	1126	864	68%
第6回	2021年10月	4,433	2,966	1476	954	67%

※達成者：期間歩数合計が90,000歩以上、且つ、各自の1日あたり目標設定歩数×30日 に達している者

③「ホームドクター24」の実施

- ・身体・メンタルに関する電話相談、カウンセリング事業を、2019度から24時間対応の外部業者へ変更。利用者数:1,245 件(対前同▲163 件)

④介護健康教室

- ・複数の健康保険組合の共同事業で、介護予防や健康増進に関する教室を開催
- ・参加件数:65 件(対前同+10 件)

⑤保健指導員研修会(オンライン研修)

- ・2021年9月、母社と共同開催
日本通運(株)並びに関係会社所属の全国の保健指導員(200 余名)を対象
(特定保健指導等、生活習慣病予防策を中心に、保健指導員のレベルアップを図る。)
- ・新規雇用者には定期的(2か月に1回程度)に新人研修を実施

E. その他固定施設の管理運営状況・福祉事業の実施状況

①直営保養所(健光荘):2022年3月31日をもって閉館。

②会員制保養所(フジタルーデンス／藤田観光)利用者数:32 人(対前同+19 人)

2. 事業主・事業所・被保険者等の状況

種 別		2020年度末	2021年度		2021年度末
			増	減	
事業主数		82	1	5	78
事業所数		145	1	7	139
被保険者数	男	45,308人	3,275人	4,160人	44,423人
	女	10,128人	1,304人	1,359人	10,073人
	計	55,436人	4,579人	5,519人	54,496人
被扶養者数	男	15,786人	997人	1,627人	15,156人
	女	31,576人	2,475人	3,962人	30,089人
	計	47,362人	3,472人	5,589人	45,245人
介護保険第2号 被保険者数	男	32,244人	2,714人	3,065人	31,893人
	女	18,594人	2,442人	2,734人	18,302人
	計	50,838人	5,156人	5,799人	50,195人
平均標準報酬月額	男	366,984円	—	—	373,526円
	女	238,577円	—	—	245,400円
	計	343,524円	—	—	349,843円
標準賞与額 (年間合計)	男	45,411,464千円	—	—	46,396,597千円
	女	5,130,100千円	—	—	6,181,226千円
	計	50,541,564千円	—	—	52,577,823千円

3. 保険給付の概要

主な保険給付費実績(本人・家族計)

(単位:千円)

	2021年度	2020年度	増減額	増減率 %
入院	3,218,209	3,305,581	▲87,372	▲2.6
外来	4,841,388	4,501,799	339,589	7.5
歯科	1,322,939	1,324,058	▲1,119	▲0.1
療養給付費計(小計)	9,382,536	9,131,438	251,098	2.7
薬剤支給費	2,436,908	2,380,957	55,951	2.3
高額療養費	1,585,813	1,215,700	370,113	30.4
傷病手当金	334,813	279,801	55,012	19.7
出産育児一時金	235,193	233,568	1,625	0.7
療養費	121,620	119,277	2,343	2.0
付加給付費	347,889	337,782	10,107	3.0
その他 ※	323,334	302,692	20,642	6.8
保険給付費計	14,768,106	14,001,215	766,891	5.5

※ 入院時食事療養費、訪問看護療養費、埋葬料、出産手当金 等

① 法 定 給 付

(単位:件, 千円)

法定給付		2021年度		2020年度		増減率 %	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
A.	療養の給付	424,537	5,191,796	405,145	5,327,697	4.8	▲ 2.6
	日数・1日当り金額	622,848日	8,336円	603,832	8,823円	3.1	▲ 5.5
	1件当り日数・金額	1.47日	12,229円	1.49	13,150円	▲ 1.3	▲ 7.0
B.	薬剤支給	201,446	1,372,377	192,243	1,362,487	4.8	0.7
C.	入院時食事療養費	4,105	16,072	3,861	16,343	6.3	▲ 1.7
D.	訪問看護療養費	117	4,161	88	5,317	33.0	▲ 21.7
E.	療養費	12,964	64,402	12,942	62,828	0.2	2.5
F.	本人高額療養費	5,568	993,272	5,481	736,311	1.6	34.9
G.	合算高額療養費	974	38,660	1,009	42,432	▲ 3.5	▲ 8.9
H.	傷病手当金	2,046	334,813	1,720	279,801	19.0	19.7
	日数・1日当り金額	54,656日	6,126円	46,645	5,999円	17.2	2.1
I.	埋葬料	51	2,490	60	2,876	▲ 15.0	▲ 13.4
J.	出産育児一時金	233	98,470	201	85,110	15.9	15.7
K.	出産手当金	189	22,119	176	24,978	7.4	▲ 11.4
L.	家族療養費	352,037	4,190,739	331,640	3,803,741	6.2	10.2
M.	家族薬剤支給	172,939	1,064,530	161,532	1,018,470	7.1	4.5
N.	入院時食事療養費(家族)	2,970	14,868	2,903	15,286	2.3	▲ 2.7
O.	家族訪問看護療養費	918	39,649	776	31,928	18.3	24.2
P.	家族高額療養費	3,528	553,881	3,325	436,957	6.1	26.8
Q.	第二家族療養費	10,195	57,217	9,963	56,449	2.3	1.4
R.	家族埋葬料	38	1,900	22	1,100	72.7	72.7
S.	家族出産育児一時金	335	136,723	353	148,458	▲ 5.1	▲ 7.9

② 付 加 給 付

(単位:件, 千円)

付加給付		2021年度		2020年度		増減率 %	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
A.	一部負担還元金	7,399	204,472	7,141	199,212	3.6	2.6
B.	合算高額療養付加金	761	33,411	777	32,670	▲2.1	2.3
C.	家族療養付加金	3,360	109,702	3,326	105,586	1.0	3.9
	被保険者数・1人当り金額	55,278人	1,985円	56,009人	1,885円	▲1.3	5.3
D.	訪問看護療養付加金	3	303	5	87	▲40.0	257.1
E.	家族訪問看護療養付加金	0	0	19	227	▲100.0	▲100.0

※ A.一部負担還元金 = 医療機関窓口での本人の自己負担額(診療月ごと)の2万円を超える部分を支給

B.合算高額療養付加金 = 合算高額療養費が支給される場合に、世帯の負担限度額から合算対象となった一人につき2万円を超える部分を支給

C.家族療養費付加金 = 医療機関窓口での家族の自己負担額(診療月ごと)の2万円を超える部分を支給

4. 財産の移動状況

①一般勘定

(単位:円)

種別	2020年度末現在			2021年度中移動				2021年度末現在	
					増		減		
	数量単位	数量	金額または価格	数量	金額または価格	数量	金額または価格	数量	金額または価格
準備金			7,907,350,700		0		0		7,907,350,700
退職手当積立金			240,000,000		0		0		240,000,000
別途積立金			15,274,706,777		528,567,964		0		15,803,274,741
土地	m ²	5,258	7,437,079	0	0		0	5,258	7,437,079
建物	m ²	2,788.48	844,283,326	0	0		28,974,451	2,788.48	815,308,875
構築物	点	10	11,428,399	0	0		879,386	10	10,549,013
権利金	件	26	41,493,593	0	0		0	26	41,493,593
機械	点	6	5,414,583	0	0		657,767	6	4,756,816
什器	点	153	39,142,482	16	86,816,630	11	21,252,750	158	104,706,362
計			24,371,256,939		615,384,594		51,764,354		24,934,877,179

②介護勘定

(単位:円)

種別	2020年度末現在			2021年度中移動				2021年度末現在	
					増		減		
	数量単位	数量	金額または価格	数量	金額または価格	数量	金額または価格	数量	金額または価格
準備金			1,432,891,690		55,439,966		0		1,488,331,656